



平成 25 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 タ マ ホ ー ム 株 式 会 社  
住 所 東 京 都 港 区 高 輪 三 丁 目 2 2 番 9 号  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 玉 木 康 裕  
(コード番号：1419 東証第一部・福証)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 経 営 企 画 部 長 玉 木 克 弥  
TEL. 03-6408-1200

東京証券取引所市場第一部および福岡証券取引所への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 25 年 3 月 27 日に東京証券取引所市場第一部および福岡証券取引所に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の平成 25 年 5 月期（平成 24 年 6 月 1 日から平成 25 年 5 月 31 日）における業績予想は、以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別紙のとおりであります。

【連結】 (単位：百万円、%)

項目	平成 25 年 5 月期 (予想)			平成 25 年 5 月期 第 2 四半期累計期間 (実績)		平成 24 年 5 月期 (実績)	
		構成比	前年比		構成比		構成比
売 上 高	156,863	100.0	92.5	70,537	100.0	169,651	100.0
営 業 利 益	5,219	3.3	128.1	1,156	1.6	4,075	2.4
経 常 利 益	4,993	3.2	121.9	1,175	1.7	4,097	2.4
当期(四半期)純利益	2,527	1.6	322.4	448	0.6	783	0.5
1 株 当 たり 当 期 ( 四 半 期 ) 純 利 益	107 円 43 銭			20 円 07 銭		35 円 07 銭	
1 株 当 たり 配 当 金	25 円 80 銭			—		10 円 00 銭	

- (注) 1. 平成24年5月期(実績)及び平成25年5月期第2四半期累計期間(実績)の1株当たり当期(四半期)純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。
2. 平成25年5月期(予想)の1株当たり当期純利益は、公募予定株式数(6,500,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分(最大1,205,800株)は含まれておりません。
3. 平成25年5月期(予想)につきましては、その重要性を鑑み、連結通期業績見通しのみを開示し、個別の業績見通しについては開示いたしません。

本資料に記載されている当社グループの当期の連結業績見通しは、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上



平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年3月27日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東 福  
 コード番号 1419 URL http://www.tamahome.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 玉木 康裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 牛島 毅 TEL 03(6408)1200  
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績（平成24年6月1日～平成24年11月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	70,537	—	1,156	—	1,175	—	448	—
24年5月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 平成25年5月期第2四半期 391百万円(—%) 平成24年5月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	20.07	—
24年5月期第2四半期	—	—

(注) 平成24年5月期第2四半期は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、平成24年5月期第2四半期に係る記載及び同期間との比較は行なっておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	57,119	4,816	8.4
24年5月期	55,551	4,646	8.4

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 4,814百万円 24年5月期 4,646百万円

2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	—	—	10.00	10.00
25年5月期	—	—	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	25.80	25.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	156,863	△7.5	5,219	28.1	4,993	21.9	2,527	222.4	107.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1 社 (社名) TAMA HOME AMERICA LLC 除外 1 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年5月期2Q	22,600,000株	24年5月期	22,600,000株
25年5月期2Q	250,000株	24年5月期	250,000株
25年5月期2Q	22,350,000株	24年5月期2Q	22,350,000株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に準じる四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に準じる四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料] 3 ページ [連結業績予想に関する定性的情報] をご覧下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(3) 追加情報	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、電力不足や消費税増税問題、欧州を中心とした債務危機による海外景気の悪化などにより、経済環境は依然として厳しい状況にありました。

当社グループの属する住宅業界におきましては、このような厳しい経済環境のなか、昨年度より継続している「フラット35Sエコ」の金利優遇措置や、省エネルギー性・耐震性を備えた住宅の贈与税非課税枠拡大などの住宅取得支援策が引き続き実施されたことにより、新設住宅着工戸数全体としては横ばいで推移いたしました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「より良いものをより安く 提供することにより 社会に奉仕する」という経営方針に基づき、より地域に根ざした事業展開を図るべく、モデルハウスの建替え・改装に積極的に取り組むとともに、賃貸住宅、リフォーム、戸建分譲など住宅事業に関連する事業への取り組みを強化してまいりました。

#### (住宅事業)

住宅事業においては、主力商品である「大安心の家」の価格改定を行い競争力を高めるとともに、Webを活用した積極的な広告展開を行うなど、新たな顧客層の開拓を積極的行いました。また、太陽光パネルを低価格でオプション販売するなど、環境・省エネへの配慮も行っていました。同時に販売網の整理統合を進め、新規出店を行うと同時に不採算店舗、商圈重複店舗の廃店も行いました。

以上の結果、当事業の売上高は64,238百万円、営業利益は964百万円となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業では、大型分譲プロジェクトとしてタマスマートタウン茨木(全577区画)の販売を本格的に開始したことにより、売上高3,376百万円、営業利益134百万円となりました。

#### (金融事業)

金融事業では、住宅契約顧客に対する火災保険付保率の上昇はあったものの、引渡棟数の減少に伴う火災保険成約件数の減少、つなぎ融資の実施件数減少が影響し、売上高については428百万円、営業利益181百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業については、住宅事業における引渡棟数の減少により家具・インテリア販売の売上高が大幅に減少したことにより売上高については2,493百万円、営業損失130百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高70,537百万円となりました。利益につきましては、営業利益1,156百万円、経常利益1,175百万円、四半期純利益448百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第2四半期の売上高が著しく低くなり、また第2四半期末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。このため工事代金の支払等により、現金及び現金同等物の第2四半期末残高は前連結会計年度末残高よりも大幅に減少します。当第2四半期におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、未成工事支出金が2,157百万円増加する一方、建物・構築物が1,003百万円減少したこと等により、総資産は1,567百万円増加し、57,119百万円となりました。

また負債は、未成工事受入金が2,988百万円増加する一方、未払法人税等が1,793百万円減少したこと等により、負債合計では、1,397百万円増加し、52,302百万円となりました。

純資産は、第2四半期純利益448百万円の計上等により増加する一方、配当金の支払223百万円があったこと等により170百万円増加し、4,816百万円となりました。この結果、自己資本比率は8.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月期は東日本大震災により引き渡しの期ずれが発生いたしました。その影響が一段落したことにより、売上高は156,863百万円（前期連結会計年度比7.5%減）を見込んでおります。利益面につきましては、東日本大震災を要因とする資材価格高騰の影響が低下したことにより、営業利益は5,219百万円（同28.1%増）、経常利益は4,993百万円（同21.9%増）、当期純利益は2,527百万円（同222.4%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間に設立したTAMA HOME AMERICA LLCは、当第2四半期連結会計期間で資本の払込を行ったため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

### (3) 追加情報

#### (T H建設株式会社との合併)

経営資源を集約し、管理コストの削減等、経営の合理化により更なる収益向上を図るため、当社グループ会社再編の一環として、平成24年11月15日開催の当社取締役会において、平成25年2月1日を合併期日として、連結子会社T H建設(株) (福岡県福岡市中央区、資本金300百万円、代表取締役 堤 孝彦、当社の議決権比率100%) を吸収合併することを決議いたしました。

#### (1) 合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併

#### (2) 財産の引継

合併期日における一切の資産、負債及び権利義務を引継ぐ予定であります。

#### (3) 合併比率及び合併交付金

新たに株式を発行しない方式によるため、該当事項はありません。

#### (4) 引継資産・負債の状況 (平成24年5月末現在)

資産合計	640百万円
負債合計	597百万円
純資産合計	42百万円

#### (5) 吸収合併存続会社となる会社の概要

商号	タマホーム株式会社
本店の所在地	東京都港区高輪3丁目22番9号
代表者の氏名	代表取締役会長兼社長 玉木 康裕
資本金の額	876百万円
事業の内容	注文住宅の請負、施工、販売

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,201	10,134
受取手形・完成工事未収入金等	1,033	991
営業貸付金	1,807	2,060
販売用不動産	1,715	2,011
未成工事支出金	5,852	8,010
仕掛販売用不動産	8,361	8,193
その他のたな卸資産	313	275
繰延税金資産	934	939
その他	1,045	1,392
貸倒引当金	△ 1	△ 1
流動資産合計	31,263	34,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,655	17,872
減価償却累計額	△ 6,380	△ 6,602
建物及び構築物（純額）	12,274	11,270
土地	7,256	6,916
その他	619	1,445
減価償却累計額	△ 394	△ 499
その他（純額）	224	946
有形固定資産合計	19,754	19,133
無形固定資産		
投資その他の資産	404	267
投資その他の資産	4,170	3,759
貸倒引当金	△ 41	△ 48
投資その他の資産合計	4,129	3,710
固定資産合計	24,288	23,111
資産合計	55,551	57,119



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,480	20,352
1年内償還予定の社債	400	400
短期借入金	4,328	4,035
1年内返済予定の長期借入金	434	893
未払法人税等	2,202	409
未成工事受入金	13,894	16,882
完成工事補償引当金	847	898
その他	5,966	5,250
流動負債合計	47,553	49,121
固定負債		
社債	1,500	1,300
長期借入金	420	50
資産除去債務	956	967
その他	474	862
固定負債合計	3,350	3,180
負債合計	50,904	52,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	876	876
資本剰余金	815	815
利益剰余金	3,099	3,324
自己株式	△ 152	△ 152
株主資本合計	4,638	4,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	△ 37
繰延ヘッジ損益	△ 0	3
為替換算調整勘定	△ 2	△ 14
その他の包括利益累計額合計	8	△ 48
少数株主持分	0	2
純資産合計	4,646	4,816
負債純資産合計	55,551	57,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	70,537
売上原価	51,736
売上総利益	18,800
販売費及び一般管理費	17,644
営業利益	1,156
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	0
違約金収入	45
その他	92
営業外収益合計	142
営業外費用	
支払利息	52
その他	70
営業外費用合計	123
経常利益	1,175
特別損失	
固定資産除却損	92
リース解約損	4
特別損失合計	97
税金等調整前四半期純利益	1,077
法人税、住民税及び事業税	365
法人税等調整額	263
法人税等合計	628
少数株主損益調整前四半期純利益	448
四半期純利益	448

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	448
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△ 49
繰延ヘッジ損益	3
為替換算調整勘定	△ 11
その他の包括利益合計	△ 56
四半期包括利益	391
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	391
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,077
減価償却費	837
固定資産除却損	92
リース解約損	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	50
受取利息及び受取配当金	△ 3
支払利息	52
営業債権の増減額(△は増加)	△ 213
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 2,247
仕入債務の増減額(△は減少)	872
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,988
その他	△ 951
小計	2,566
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△ 51
リース解約損の支払額	△ 4
法人税等の支払額	△ 2,134
その他	16
営業活動によるキャッシュ・フロー	396

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成24年6月1日  
至 平成24年11月30日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 664
有形固定資産の売却による収入	579
投資有価証券の取得による支出	△ 40
投資有価証券の売却による収入	19
貸付金の回収による収入	6
その他	△ 128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 227
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額(△は減少)	△ 293
長期借入れによる収入	188
長期借入金の返済による支出	△ 99
社債の償還による支出	△ 200
配当金の支払額	△ 223
セール・アンド・リースバックによる収入	487
割賦債務の返済による支出	△ 43
その他	△ 45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 228
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 66
現金及び現金同等物の期首残高	10,201
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,134

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。